



Suigarayama_OoazaEngland (南川優子 Yuko Minamikawa)

2017-10-31

「詩素」3号

1号から参加している詩誌「詩素」がもう3号に。今回も作者名が伏せられた詩を予め読み、おもしろい作品を選ぶというアンケートつき。わたしは二条千河さん「ジオラマ」と、酒見直子さん「小雨ふりしきる」を選ぶ。「詩を考える」のコーナーでは、「詩と笑い」というテーマで甲田四郎さん、長嶋南子さんに吉田義昭さんがインタビュー。ユーモアの感性も様々だなと思う。南原充土さんの「翻訳の多義性」では音数律の歴史が書かれていて興味深い。

わたしは「火」という作品を発表。Duluxペンキの[Flame Frenzy](#)が出発点。

05:59:41 - yuko - 2 comments

2017-10-30

アップル・タルト

金曜日にアップル・タルトを焼く。先日夫の従姉妹の家に招かれたとき、おいしかったのでレシピをもらった。以前焼いたタルトと比べてずいぶん簡単だったのだが、上にのせたりんごのスライスが乾いた感じになってしまった。なぜだろう。中身はおいしかったのだけれど。



01:19:52 - yuko - 2 comments

2017-10-17

ペンギン・ランダムハウス

Navigation

[Previous 月](#)

[Next 月](#)

[Today](#)

[Archives](#)

[Admin Area](#)

Categories

[All](#)

[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱧造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱧造批評集 第二分冊](#)

Search



ロンドンの美術館テート・ブリテンのそばに、ペンギン・ランダムハウスを見つけました。ペンギンはあの有名なペンギン・ブックスで、2013年にランダムハウスと合併したそう。このペンギンのマークを見て、胸が熱くなった。

04:51:12 - yuko - 2 comments

2017-10-04

パンを焼く

日曜日、メリー・ベリー (Mary Berry) という料理研究家のレシピを参考にパンを焼いた。[Mary Berry's Complete Cookbook](#)に載っているFarmhouse loaf のレシピの分量に従ったのだが、こねているうちにべちゃべちゃしてきて水分が多かったように思えた。焼いてみたらおいしかったのだけれど、自分で水加減をしたほうがよかったのだろうか。また近々挑戦してみよう。

Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by



04:19:21 - **yuko** - **3 comments**